

<http://park15.wakwak.com/~unixlife/linux/boot-rcd.html>

<http://www.atmarkit.co.jp/flinux/rensai/theory10/theory10a.html>

1. Linux 起動時に init(定義ファイル =/etc/inittab) が実行され、まずこの中の rc.sysinit が実行される。
2. 次に rc スクリプトが起動するランレベルを引数に実行される。

rc スクリプトでは、引数のランレベルに該当する rc*.d ディレクトリ内のスクリプトを実行しシステムサービス (デーモン) の起動と停止を行う。

- ・ 各 rc*.d 内のスクリプトファイルは init.d 内の実態ファイルへのシンボリックリンク
- ・ rc*.d 内のシンボリックリンクは、"S" で始まるものが起動、"K" で始まるものが停止
- ・ "S" や "K" のあとにある数字の小さいほうから順番に処理していく
- ・ rc.local はランレベルが 2 から 5 の時に読みこまれ実行される。(rc2.d 内から rc5.d 内にシンボリックリンクが存在する)

rc.d と chkconfig の関係

<http://unixlife.jp/unixlife/linux/sys-chkconfig.jsp>

動作	コマンド
現在設定されている一覧を表示	chkconfig --list
rc*.d 以下にリンクを作成	chkconfig --add [スクリプト名]
rc*.d 以下のリンクを削除	chkconfig --del [スクリプト名]
rc2,3,4,5 のリンクを S に変更 (起動)	chkconfig [スクリプト名] on
rc2,3,4,5 のリンクを K に変更 (停止)	chkconfig [スクリプト名] off
指定 rc のリンクを S に変更 (起動)	chkconfig --level [rc レベル] [スクリプト名] on
指定 rc のリンクを K に変更 (停止)	chkconfig --level [rc レベル] [スクリプト名] off

起動や停止する順番の数字は指定出来ません。これは、スクリプトファイルにあらかじめ決められているからです。